



語字故原田 親

No. 788

2016/ 2/5

日中友好新聞

発行所

日本中国友好協会
〒113-0035 東京都文京区
西神田1-4-1 第2ビル3階

日中友好協会
岡山支部

〒703-8256
岡山市東区3-8-30 514
TEL:086(2)72-3010
郵便番号11所
01250-01-3835

日中友好協会
倉敷支部

〒713-8911
倉敷市連島中央1-8-4
(宮地方)
TEL/FAX:086(4)46-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhong.biz/>
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



国民的大義に立った共闘を！

1月24日(日)岡山市北区の長泉寺で2016年参院選市民協力懇談会が開催された。この会はおかやまいっぽん、ハシワタシが呼びかけ、ママの会、マザーの会。小さな声を上げよう、岡山市九条の会連絡会など24人が参加した。

安倍首相が、参院選で憲法改正を争点にしたいと言っている状況で、自公などの改憲勢力に3分の2を与えないためには、一人区の岡山で野党候補が一本にまとまる必要がある。そのためには、議席を持ち、野党第一党の民主党の候補を応援すべきである。

岡山でも結成する。この国民的大義に立った野党共闘を追求すべきである。九条の会からは、市民連合が共通の基礎としている2000万人署名の請願事項の一つ(立憲主義の原則を堅持し、憲法9条を守り、いかしてください。)は、共闘の条件として大切にしたい。

会が当初予定していた、共通政策や新たな組織の名称などについては、次回へ持ち越した。

ハシワタシの伊東さんの司会で会はすすめられた。まず、参加者から岡山でもなんとか野党共闘を実現してほしい」と熱い思いの込められた自己紹介があった。

これに対して、資料にある市民連合の方針(1)安全保障法の廃止。(2)立憲主義の回復。(集団的自衛権の行使容認の閣議決定の撤回を含む)(3)個人の尊厳を擁護する政治の実現にも基づいた組織を

第2回懇談会を2月7日(日)、ろうぎんビル3Fの自治労岡山県本部会議室で行います。

日中友好協会倉敷支部

中国映画を見る会「胡同のひまわり」を鑑賞

1月15日、民主党が江田議員の後継者として公認候補を発表した。この候補者について、これまで自民党からも声を掛けられたことがあるなど、さまざまな情報が出された。

参加者から大別すると、次のような二つの意見が出された。

1月23日(土)13:30

より、ライフパーク倉敷において、当支部主催の中国映画を見る会で「胡同(フートン)のひまわり」を鑑賞しました。

(父と息子)をととても丁寧に描いています。上映時間2時間を超す大作ですが、ぐいぐいと映画の魅力に引き込まれ、観終わって何とも言えない中国映画の肉感的な深みを覚えたのは私だけではないと思います。またフートン(北京を中心に点在する路地・横

だれでも経験する親子の確執

を



丁)に描かれる個々の生活の場面には、変化してゆく時代の背景が醸し出され、中国の歴史の歩みを感じました。

大本芳子

参加者 30人

会員7人、(理事6人)、日中活動協力者6人、日中映画ファン(3)人、新しい人12人、その他1人でした。

感想

*親子の情愛の深さを実感できました。自分はこの映画に反して、親から子と離れる暮らしをしています。是も愛情かと複雑な心境です、中国な

は……。

ネパール旅行(4)

稲葉泰子

もう一つの新聞記事は、12月21日に掲載された「インド国境“封鎖”長期化」というものです。この記事でやっと、カトマンズで見たあのガソリンスタンドに長蛇に並んだ、自動車やオートバイの光景のほんとの原因がわかりました。9月に憲法が制定された、という事も、前回書いたことですが、このことで、インド国境地

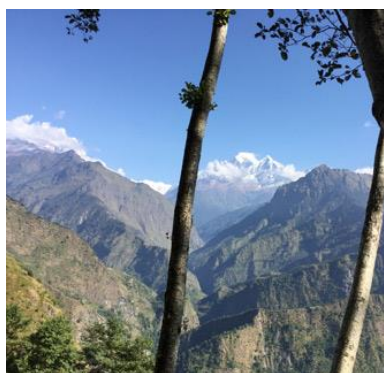
*述懐しても遅い気がしましたが、怒鳴りちらしての育て方は、お互い寂しいと思う、暖かい関係を築けないものかと、楽しく暮らせなければいい人生とは言えない気がします。

*とても心に残る良い映画でした。

*家族のあり方、考えさせられた。

*日本も中国も、親子関係は同じと思う、大変良い映画でした。中国が、また一歩近づいたように思います。

*父親が、何を考え映画最終の行動を取ったのか、考えさせられる、今回も尾を引く映画だった。



帯に住むインド系民族の一部政党が抗議して国境を封鎖したためにガソリンを含めて輸入製品が入ってこなくなったために起こった、ということがわかりました。この背景にはこの憲法で、政教分離の民主国家になった事で、インドのヒンズー至上主義勢力が不快感を抱いていることが背景にある、ということが書いてありました。この記事で、実際に観た光景を深く、知ることができました。

鉄道のないネパールでは、バスで移動するか、歩くしかないのです。ベニという街から私たちが訪れる村まで、バスで、やつとできたような山道をくねくねと何時間も行きました。右側は山の斜面、左側は下の方に流れている川を揺れながら見ながら、エンジンが焼けるのではないかと、川底に落ちるのではないかと、スリル満点の味わいも体験しました。

中国料理と二胡を楽しむ

—ささやかな日中友好—

1月25日(月)、全国的に寒波の影響で冷え込むなか、田川(でんせん)先生の中国料理教室が、旭東福祉交流プラザで開かれました。参加者は、4才の女の子と男性2人を含む13人でした。

田先生は、毎回、くわしいレシピを用意されます。が、レシピはあくまで参考で料理は、心(愛情)を込めて作ることが大切」とニコニコしながら話し、

参加者の気分を解し、水餃子、青椒肉絲(チンジョウウーロース)、紅白祝いの作り方について説明しました。

参加者の多くがベテランの主婦で、材料の下ごしらえは手際よくできました。小生は、ジャガイモのみじん切りとミンチなどを混ぜる(餡作り)

を担当しました。

麵棒での皮づくり、具を皮で包む作業などをワイワイ、ガヤガヤとお互いの出来栄を批評しながら進めました。

田先生の適切なアドバイスがあり、具を沸騰したお湯で茹でて、出来上がりしました。さつそくたれを混ぜて、熱々の茹でたて餃子を美味しくいただきました。

食後は、田先生が日本での生活などを話され、二胡の演奏がありました。曲目は雪の降る町「宵待草」青葉城恋唄「川の流れのように」で、いずれも心に染み入る音色で、うっとりしながら聴きました。おなかも心も満たされたひとときでした。

小林軍治



四川省曲艺研究院来岡を歓迎しよう

1月20日(水)、岡山国際センター6階で、中国四川省曲艺研究院来岡について、打ち合わせ会をしました。

日中岡山支部からは小林事務局長、倉敷支部からは太漏事務局長が参加しました。4月28日から5月初旬の予定で、中日両国の文化伝統交流発展を目指す目的と伝統保護伝承のため、来岡します。

岡山県華僑華人総会を中心に、「中国伝統文化交流公演会」の開催を計画しています。

現在、日中岡山・倉敷支部が関係する公演予定は次の通りです。

◎倉敷公演 4月30日(土)倉敷健康福祉プラザ

◎岡山公演 5月1日(日)岡山市民会館

今後、詳細が決まり次第チラシなどで講演成功のために宣伝・チケット販売で協力していきたいと思っています。

日本中国友好協会を知ってもらおう —国際交流センターでパネル展—



目的: 日中友好協会岡山支部の活動を県民に知ってもらい日中友好に寄与すること。

日時: 2月18日(木)～24日(水) 9:00～17:00

場所: 岡山国際交流センター (1階ロビー) 岡山駅西口すぐ

展示内容: 日中不再戦の宣伝・中国帰国者の日本語教室・中国語講座・太極拳講習会・きりえ展・中国料理教室・日中カレンダー・第3回中国百科検定

主催: (財)岡山県国際交流協会 (086-256-2914)

共催: 特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会(略称:コイン) 岡山支部はコインの加盟団体です。

太極拳 体験無料講習会

太極拳は、中国拳法の型を緩やかに、美しく演じる独特の武術体操です。年齢や、性別に関係なくだれでも楽しめます。心身の疲労を解消し、美容と健康に優れた効果があると言われています。

この機会にあなたも体験してみませんか？

とき: 2016年2月・日(水)

午後6時～8時

会場: さんかく岡山(会議室)

所在地: 岡山市北区表町3丁目14-1-201号

アークスクエア表町2階

定員: 5名程度 必ず下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ

電話: (086)942-7508(岡田)

090-8607-0349(青木)

*さんかく岡山へのお問い合わせはご遠慮ください。

次回の新聞発送作業は
2月12日(金)午後1時半から
民主会館2階で行います。
前回お手伝いくださった方です。
今岡
小林
真田
曾田
竹内和
竹内裂
坪井